

施設名		京都府立丹後勤労者福祉会館						
施設概要	所在地	京都府京丹後市大宮町河辺豊野3355			設置年度	昭和57年		
	設置目的	勤労者をはじめ地域住民の交流と文化・体育活動の場を提供し、その福祉の増進に寄与することを目的として設置						
	経過	S57の労働セツルメント廃止により、峰山、網野、久美浜に無償譲渡されたが、大宮町は府施設がなく、強い要望により設置。H23.4に、隣接していた丹後職業訓練センター廃止、H25.12に取り壊し。						
	施設機能	主要設備			主な利用料金(条例上限額)			
		敷地5,800㎡(所有は丹後織物工組)						
		トレーニングルーム	全面利用(平日/土日祝)	午前2,300/2,800、午後2,600/3,000、夜間2,800/3,300				
		会議室	個人使用	午前 250 午後 250 夜間 250				
	施設構造種別	鉄筋コンクリート2F			延床面積	941 ㎡		
交通アクセス		KTR「丹後大宮駅」車10分 KTR「峰山駅」車10分						
営業時間・営業日	営業時間	午前9時～午後9時30分			休館日	毎月第1月曜日、12月28日～1月4日		
指定管理者制度の導入施設の場合、その管理者	職業訓練法人 丹後地域職業訓練協会(指定管理者)							
	貸付期間	平成27年4月1日～平成30年3月31日			所在地	施設所在地に同じ		
	選定方法	公募			業種	職業訓練法による法人		
収支と人員配置	収支実績(単位:千円)	指定管理(施設運営)業務	年度	26	27	28	29予算	備考
			支出合計	16,794	15,474	15,327	16,527	
			人件費	7,463	7,119	7,261	7,375	
			物件費	9,331	8,355	8,066	9,152	
			収入合計	16,333	15,549	15,541	16,477	
			利用料金収入	3,300	3,240	3,191	3,900	
		その他収入	1,122	1,109	1,150	1,377		
		府支出額(一般財源)	11,911	11,200	11,200	11,200		
		収支	▲461	75	214	▲50		
		自主事業	支出合計	2,839	2,908	2,891	3,146	※お菓子・書道入門・囲碁・とんぼ玉入門・能面入門・茶道・絵手紙・健康運動・フラダンス教室等
			人件費	0	0	0	0	
			物件費	2,839	2,908	2,891	3,146	
	収入合計		1,577	1,915	2,014	3,014		
	事業収入		1,577	1,915	2,014	3,014		
	その他収入		0	0	0	0		
収支	▲1,262	▲993	▲877	▲132	※人件費については指定管理業務と切り分けが不可			
人員配置(単位:人)	役職員数	計	4	1	3	0	0	
		常勤	4	1	3	0	0	
		非常勤	0	0	0	0	0	
	うち府派遣	0	0	0	0	0		
施設建設時の財源内訳(単位:千円)		建設費216,000千円						
利用状況	利用者数	26年度	35,759 人			主要設備利用率(平成28年度)	会議室	25.0%
		27年度	36,638 人				料理教室	5.8%
		28年度	38,309 人				トレーニングルーム	78.4%
	ピーク時	平成(昭和) 25年度	45,068 人			利用率算出方法	利用日数/会館日数(1日3区分)	
	利用者の特徴	地域性	京丹後市・宮津市・与謝野町等			年齢層	40代～60代	
用途		・定期的な会議・サークル活動 ・丹後地域職業訓練協会パソコン室設置(目的外使用許可)訓練(能力開発)の場として活用			その他(時期等)	4月～12月は会議・サークル等の定期利用が年々増加傾向にあり、福祉即戦力講座(介護)利用により通年型利用になってきている。		
コスト負担	府負担コスト(平成28年度)	利用者1人あたりコスト(府支出額/利用者数)	292 円		府負担割合(府支出額/収入総額)	72.1%		
	延床面積コスト(平成28年度)	1㎡あたりコスト(指定管理支出計/延床面積)	16,288 円					
	今後5年以内の建替え、耐震補強、大規模修繕等	必要性(有(無))	内容・見込額(単位:百万円)	30年以上経過しており、計画的な大規模補修は必要				
	建替え等の実施時期(見込)	平成 一 年頃	内容・見込額(単位:百万円)	未定				
主な代替・類似施設		京丹後市あぐりセンター、大宮ふれあい工房						